

本市特殊詐欺被害の状況について

1 吹田市の特殊詐欺被害の状況（令和5年1月～11月末）

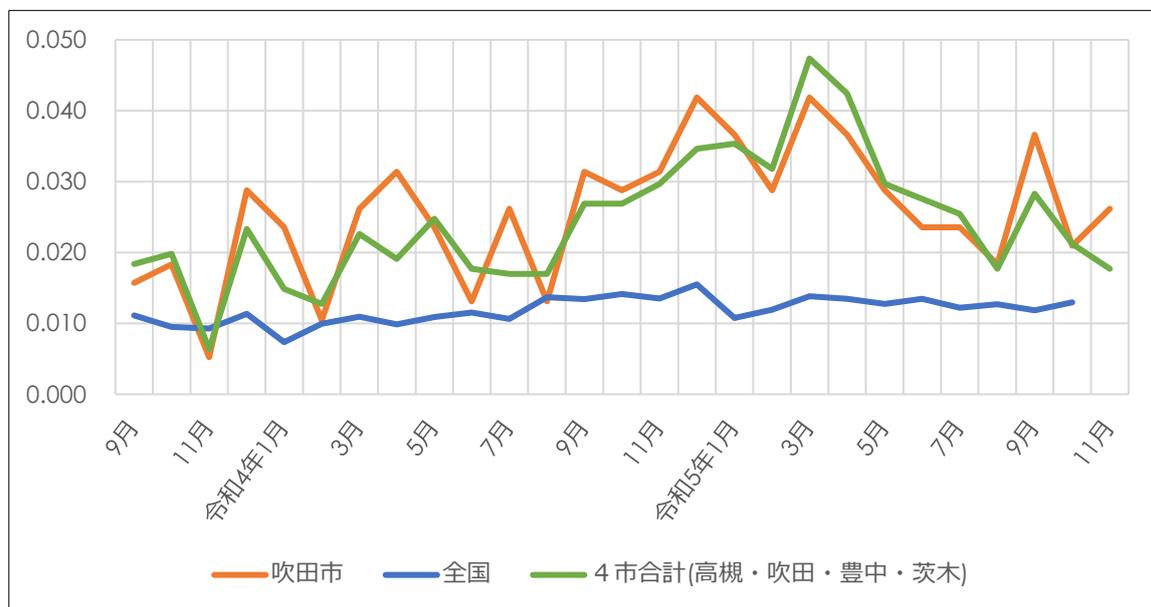
	令和5年11月末現在		自治体	11月末
	認知件数	被害金額		
オレオレ詐欺	8	約 3,933 万円	1 枚方市	125 件
架空料金請求詐欺	14	約 981 万円	2 吹田市	123 件
還付金詐欺	49	約 4,946 万円	3 八尾市	121 件
預貯金詐欺	16	約 897 万円	4 茨木市	119 件
キャッシュカード詐欺盗	36	約 1,395 万円	5 豊中市	113 件
合計	123	約 1 億 2,152 万円	6 高槻市	104 件
			7 東大阪市	103 件
			8 寝屋川市	75 件

※大阪市・堺市を除く

※件数及び金額は、大阪府警本部及び吹田警察署提供（速報値）

2 近隣4市及び全国の人口1,000人あたり被害認知件数の推移

（令和3年9月～令和5年11月）



- ・吹田市の人口1000人当たりの被害認知件数は、全国同条件と比較して、相当多い。
- ・吹田市の被害認知件数の推移は、北摂4市と同調傾向。
- ・全国、北摂の年末・年始の認知件数は過去2年とも年末は増加、年始は減少する同調傾向。

→年始は減少傾向であるが、特殊詐欺の手口は日々巧妙化していることから、年始は減ると油断せずに、引き続き対策を講じていくことが重要となる。